

# 作物の生長アップ

# ザ・1号

## 5-2-3 微量要素入り

### ～使用上の注意～

- 初めて使用する農薬と混合する場合は、その農薬の使用基準に従い、まず小面積で使用し、効果及び薬害の有無を確認したうえで全体に処理してください。
- アルカリ性農薬との混用は行わないでください。
- よく振ってからご使用ください。
- 冷暗所に保管してください。希釈した液は残さないようその日のうちに使用してください。
- 葉面散布専用ですので根からは与えないでください。
- 梨、ビワには使用しないでください。

「石灰硫黄合剤」と混合すると、有毒ガスが発生する恐れがあり、危険ですから混用は行わないでください。

NET:20kg

## 作物の体力回復・体力アップに

### 生産業者保証票

登録番号	生第	号
肥料の種類	液状肥料	
肥料の名称	D H - a 1 号	
保証成分量(%)		
窒素全量	5.0	
水溶性りん酸	2.0	
水溶性加里	3.0	
水溶性マンガン	0.010	
水溶性ほう素	0.010	
原料の種類(原料)		
尿素、化成肥料、塩化加里、硫酸マンガン肥料、		
ほう酸肥料		
備考: 重量割合の大きい順である。		
材料の種類、名称及び使用量		
(使用されている効果発現促進材)		
エレンジアミン四酢酸鉄(鉄として)	0.015%	
硫酸銅1水和物(銅として)	0.015%	
硫酸亜鉛1水和物(亜鉛として)	0.019%	
モリブデン酸ナトリウム(モリブデンとして)	0.021%	
正味重量	20kg	
生産した年月	年	月
生産業者の氏名及び住所		
大鳳商事株式会社		
東京都中央区銀座三丁目4番1号		
生産した事業場の名称及び所在地		
D H S O		

### 使用方法

#### 散布濃度

通常300倍に希釈してご使用ください。ただし、苗の時期、萌芽期および高温(30°C以上)の場合には、500~1000倍でご使用ください。所定の散布濃度以外でご使用になるときは販売店にご相談ください。

#### 散布回数

10日間隔で3~4回散布してください。  
所定の回数・間隔で散布を行わないと充分な効果が得られない場合がありますので、使用方法をよく確認してください。

#### 散布時期

日の出から午前中の早い時間、または午後涼しくなってから、夕方までに乾く時間に行ってください。  
※次の時期の散布は避けてください。

- ・天気のいい日の午前中(気功が閉じるため)
- ・光合成が行えなくなるため)
- ・高温時(葉の濃度障害により焼ける場合があるため)